

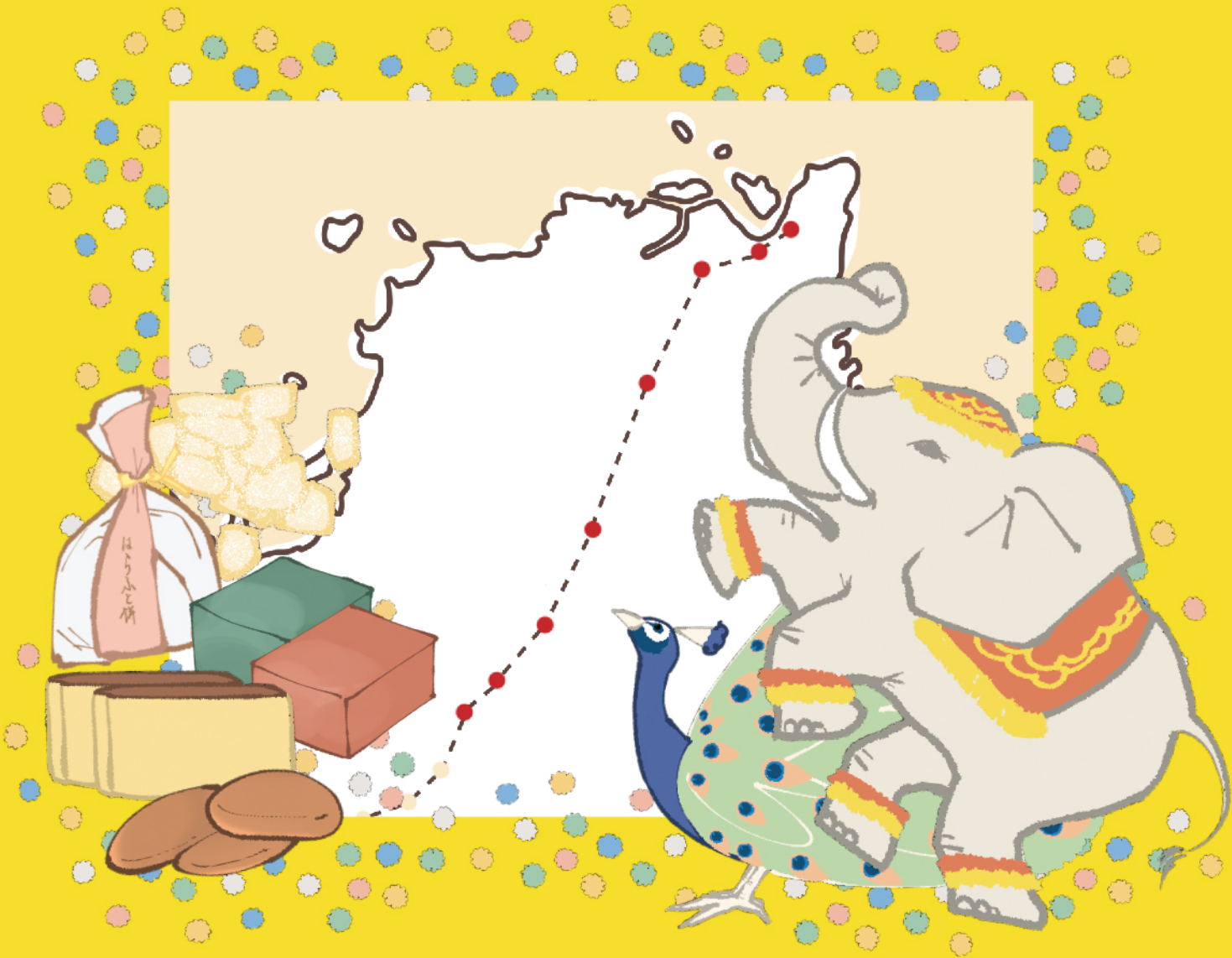
みちの郷土史料館 第82回企画展

ちくぜんむしゆく

# 長崎街道筑前六宿

# ひざくりげ

——今に伝える、宿場の魅力。



令和3年

10.30 Sat ▶ 12.19 Sun



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 みちの郷土史料館

■休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）■開館時間 9:00~17:30（入館は17:00まで）※開館日時は変更になる場合がありますので、あらかじめ当館のホームページ等でイベント・最新情報をご確認ください。<<https://koyanose.jp>>

■入館料 一般240円 高校生120円 小中学生60円 小学生以下無料（11月14日、12月12日は小中学生無料）※障がい者とその介護者1名は無料です。入管の際に手帳などをご提示ください。■主催 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館・同運営協議会

■共催 木屋瀬みちの郷土史料保存会

# 長崎街道 筑前六宿 ひざくりげ

—— 今に伝える、宿場の魅力。

江戸時代、長崎街道にはおよそ25の宿場町があり、徒歩で長旅を行う人々に休息と癒しを与えていました。そんな宿場町の中でも、黒崎宿、木屋瀬宿、飯塚宿、内野宿、山家宿、原田宿は「筑前六宿」と呼ばれていました。

筑前六宿は、難所であった冷水峠開通や、参勤交代の義務化、加えて長崎がヨーロッパとの唯一の貿易港となり、長崎路の重要性が高まったことで、人・物・文化が多く行き交った宿場町です。また、多くの街道の分岐を担っていたこともあり、水運等を含めた交通量も多く、この六つの宿場町は大変活気のある町だったと言えます。

本展は、そんな「筑前六宿」についてや、長崎街道の起点であった「小倉 常盤橋」、「大里宿」についての紹介展示をパネル等で行います。

**黒崎宿** kurosaki-shuku



**木屋瀬宿** koyanose-shuku



**飯塚宿** iizuka-shuku



**内野宿** uchino-shuku



**山家宿** yamae-shuku



**原田宿** haruda-shuku



## 交通アクセス



- 九州自動車道 八幡 I.C.  
北九州都市高速 馬場山ランプから車で10分
- JR 筑豊本線（福北ゆたか線）筑前植木駅下車 徒歩15分
- 筑豊電鉄 木屋瀬駅下車 徒歩5分

## 関連 イベント

## 企画展を見て お菓子を当てよう!

江戸時代、オランダから輸入された「砂糖」が日本で爆発的なお菓子革命を巻き起こしました。そんな長崎街道が「シュガーロード」として日本遺産に認定されたことにより、長崎街道沿いで成長・誕生した様々な砂糖菓子が注目されています。

そこで本展の開催を記念いたしまして、会場内でご応募された方から抽選で10名の方に、北九州にゆかりのある砂糖菓子「金平糖」をプレゼントいたします。

この秋はぜひ、本展で筑前六宿について学んだ後、長崎街道ゆかりの砂糖菓子を当てましょう!

## 入江製菓の “いろは屋の金平糖” をプレゼント!

※写真はイメージです。  
※実際にプレゼントする個数と味は  
写真と違う場合がございます。



北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館 〒807-1261 福岡県北九州市八幡西区木屋瀬3丁目16-26  
TEL 093-619-1149 FAX 093-617-4949 <https://koyanose.jp>